

# チェリーセイジ『キルシェレッド』『キルシェピンク』の施工・管理方法

## 基本的な性質

分類	半常緑低木（秋の施肥により常緑化が可能）
栽培適地	関東以西（寒い地域では、地上部全体が枯死することがあるが、マルチングすることで冬越可能）
日照条件	半日以上の直射日照が必要（70%遮光までは生長可能だが、徒長しやすい）
開花期間	4月下旬～11月下旬（生長期間中は連続開花）
樹高	50～80cm（100cm以上になると、風害の恐れあり）
生長速度	非常に早い（9cmポット苗が、3ヵ月後には株張り30cm以上）
施肥量	多い（生長が早いいため、要求施肥量も多い）

## 植栽工事

施工時期	春・秋が適期（暑い時期に植栽する場合は、根を張るまで(2週間程度)、十分な水遣りが必要）
土壌改良	特に選ばないが、保水性が高いほうが望ましい。
植栽密度	キルシェレッド： 4株/m <sup>2</sup> （9cmポット苗使用時で約3ヵ月後に緑地完成） キルシェピンク： 4～9株/m <sup>2</sup> （4株/m <sup>2</sup> の場合、約4ヵ月後に緑地完成）
元肥	5gN/m <sup>2</sup> （即効性）～10gN/m <sup>2</sup> （緩効性）

## 管理

### スケジュール

作業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
植付け				←			→			←	→	
剪定						←	→	伸びすぎた場合		←	→	必須
追肥						←	→			←	→	
薬剤散布				←	→					←	→	

### 剪定

- ・刈高40～50cmを目安に刈込みを実施。（葉が残っていることが望ましい）  
注意事項：夏季の強剪定は避ける（真夏に葉がないと、温度上昇により枯死する場合がある）
- ・秋に剪定を行なうことにより、耐寒性のある葉が伸び、常緑で冬越し可能。春の開花も早い。

### 追肥

- ・初期は、年間20gN/m<sup>2</sup>を目安に初夏と秋に追肥を行なう。（緩効性タイプ[IB化成等]が望ましい）
- ・2～3年後は、葉色を見ながら追肥を判断する。（通常はやや濃い緑、黄緑色は肥料不足）

### 薬剤散布

- ・病害虫の被害は少ないが、まれにアブラムシ等が発生する。
- ・被害については特に発生がないため、病害に合わせた薬剤を散布する。



鞍が池 05年3月20日  
(9cmポット苗、3.5株/m<sup>2</sup>)



2.5ヵ月後

05年6月7日



刈込み1ヵ月後のイメージ(11月上旬)